

SDGsに向けたナカムラの取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エスディージーズ

SDGsとは？

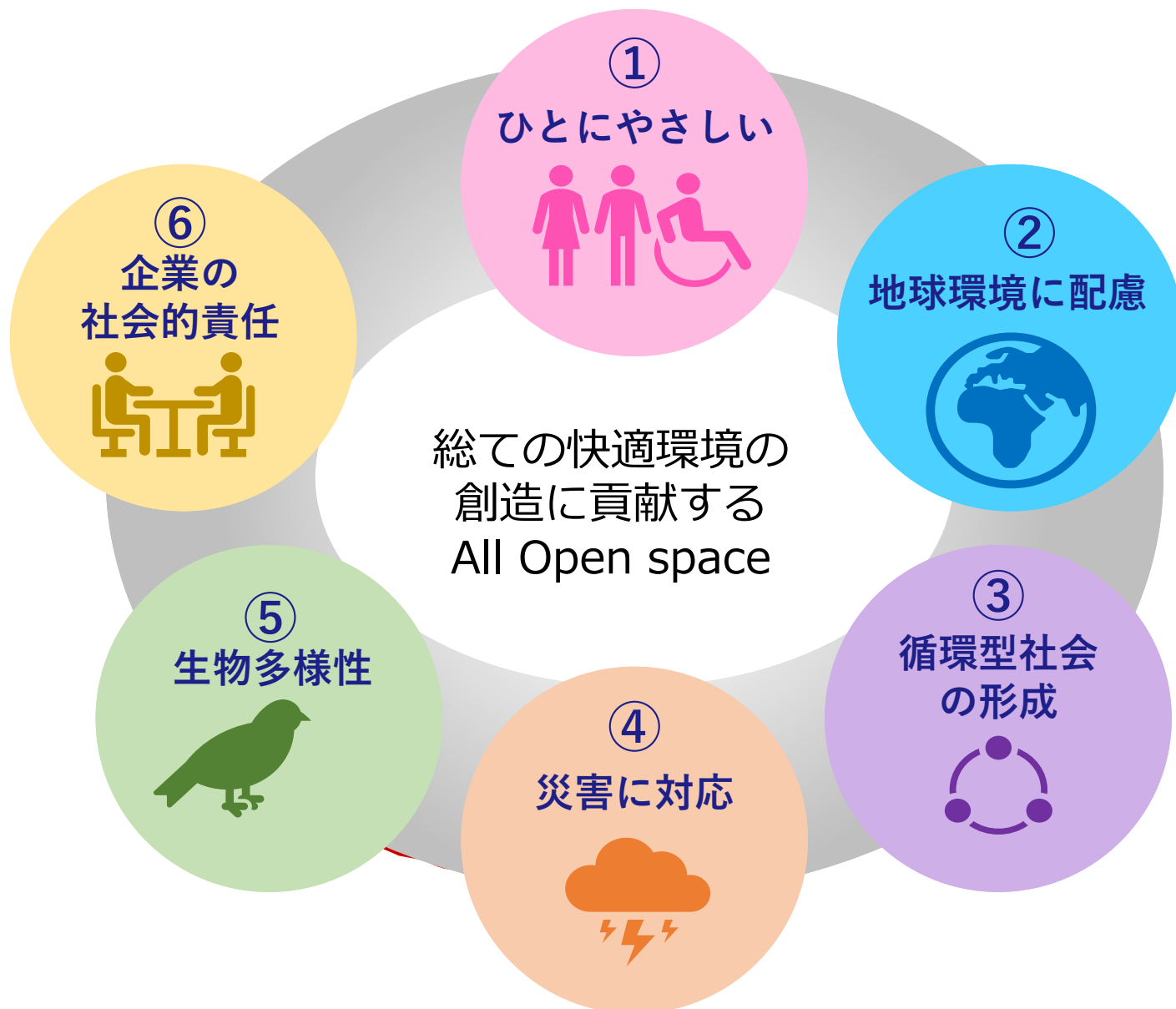
持続可能な開発目標(Sustainable Development Goalsの略)

2030年に向けた国際社会共通の目標(2015年に国連サミットで採択)です。地球上の「誰ひとり取り残さない」ことを基本理念として、先進国と途上国のあらゆる人や組織(国、地方公共団体、企業、NGOなど)の達成すべき目標とされています。

弊社はグローバルな視点から、これまで取り組んできた自社の製品づくりのコンセプトや社会貢献の理念と照らし合わせ、SDGsの達成に向けた取組みを推し進めております。

ナカムラの社会に向けた取組み

総ての快適環境の創造に貢献する製品づくり



SDGsとナカムラの持続可能な社会への取組み

① ひとにやさしい製品づくり



② 地球環境に配慮



③ 循環型社会の形成に貢献



④ 災害に対応した製品づくり



⑤ 生物多様性に貢献



⑥ 企業の社会的責任



1. ひとにやさしい製品づくり

● だれもが快適に過ごせるユニバーサルエクステリア



弊社では、子どもから大人まであらゆるひと達を対象に健康や快適性を追求したユニバーサルデザインの製品開発に取り組んできました。エクステリアの分野でSDGsの誰ひとり取り残さないという考え方を広く社会に普及してまいります。



ユニバーサル遊具



ユニバーサルエクステリアの商標

2. 地球環境に配慮

- 再生可能エネルギーの利用(エネルギーの低炭素化)
- 地球温暖化による夏の暑さに対応



弊社では、地球温暖化対策として、再生可能エネルギーを利用したエクステリア製品と、ヒートアイランド現象による夏の暑さに対応するような製品開発に取り組んでいます。



ソーラー発電使用の四阿



ミスト付・プランターベンチ OAZO

3. 循環型社会の形成に貢献

- 廃棄物削減への取組み
- 森林の循環への貢献



弊社では、すべての製品の長寿命化と、リサイクル材を製品に使用して廃棄物削減を図っています。また、森林循環のために国内の間伐材の使用、輸入材は適正な生産管理の下に生育した伐採材を使用し、製品化を図っています。



合成木材



間伐材利用の遊具



地場産材利用のスタンド

4. 災害に対応した製品づくり

- 災害時に活躍する製品の開発
- 災害時に河川周辺の安全を守る



近年、我が国では毎年のように自然災害が発生しています。

弊社では、公園施設、エクステリア製品という特性を活かし、皆さんのお役に立つよう、災害時に必要となる製品の開発、地域の人々の安全を守る製品の開発に取り組んでいます。



災害対策 四阿



かまどベンチ



フォールディングシェルター

5. 生物多様性の保全への取り組み

- 生物多様性保全空間に資する製品
- 化学物質の抑制による環境負荷低減
- 森林の持続可能性に貢献



弊社では、自然公園における製品の納入も多く、緑地、湖沼などの親水空間に相応しい修景や環境にやさしい屋外製品づくりに取り組んでいます。また、製品全般において、合法的な材料や有害物質を避けるなどの取組みを継続しています。



地場産材使用の野鳥観察小屋



親水空間のデッキ



有害物質を含まない塗装

6. 企業の社会的責任

- 高品質な製品の製造と施工、アフターサービスの提供
- 社内の働き方改革の取組み
- グローバルな取組み



弊社では、品質マネジメントシステムにより社内業務を管理、リスクマネジメントを図り顧客満足度に繋がっています。また社内では働き方改革に取り組んでおります。更に、開発途上国で技術指導して製品化した木製品は、継続的に購入販売されることで経済的な支援となっています。

株式会社中村製作所



株式会社中村弘前



インドネシアの会社で技術指導